

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設長、管理者から理念について説明を行っている。理念が浸透するよう、スタッフルームへ掲示したり、毎月のケア会議や日々のケアミーティングの中でも確認し、理念を念頭においたケアを心がけている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で地域の行事には参加できていないが、今までは四絡地区の夏祭りや駅伝の応援にも参加していた。夏に施設駐車場で花火を行う際には、入居者と一緒に近隣住民の方に協力依頼文章を配布したり、秋の梨狩りで収穫した梨を日頃お世話になっている近隣の方に配って交流を行っている。	〈市役所〉コロナ渦で外部との関りが持ちづらい中、地域交流を模索し実践されていると思う。 〈安心支援センター〉コロナ渦の限られた条件の中で実現できるつながりの在り方を模索され、閉ざされた環境になることがないよう配慮されていると思います。 〈第三者委員〉事業所サイドからの働きかけはかなりのものを感じる。 〈家族代表〉地域の行事に参加したり、地域の人にも自由に来てもらったりして、地域社会の一員として活動できたら良いと思いますが、コロナが収まるまでは難しいと思います。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議で委員の方から受けた助言やアドバイスをサービスに反映させるようにしている。利用者支援に対する評価や、コロナ渦での施設に対する質問やアドバイスなど、様々な意見をいただき参考にしている。	〈市役所〉2カ月に1回開催していただき、書面開催の場合でも添付のお便りで事業所の様子が分かり良いと思う。会議の議題について、職員研修の内容報告等も事業所のことを知ってもらえるので、記載されるのも良いと思う。 〈安心支援センター〉十分に対応されていると思います。 〈家族代表〉担当者の方は毎年大変だと思います。施設への要望は直接話す機会が設けられているので、その上このような評価を行うことにどれ程の意味があるか疑問に思います。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で情報交換を行っている。また、随時事故報告や介護保険制度等の疑問点について市の担	〈市役所〉記述のとおり、運営や制度に関する問い合わせ等いただいている。今後も積極的に相談等いただきたい。		

				<p>当者と連絡を取ることで、連携を図っている。</p>	<p>〈安心支援センター〉十分に対応されていると思います。</p> <p>〈第三者委員〉良好だと感じている。</p> <p>〈家族代表〉これは施設が反省すべきことと言うより、市役所ないしは県や国が反省すべきことだと思います。協力関係を築くのは行政の仕事だと思います。</p>		
5	<p>身体拘束をしないケアの実践</p>	<p>代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>施設の理念でも個人の尊厳を保持することが謳われており、それを意識したケアに取り組んでいる。また、身体拘束廃止・虐待防止部会(4回/年)を行い、定期的な研修開催や廃止や虐待防止等に向けた取り組みを行っている。玄関の施錠については、一般家庭と同じように夜間(20時～7時)は施錠を行い、日中は自由に出入りできる環境としている。安全面に配慮し、不安な様子が見られた場合なども付き添うなど、行動制限することなく見守りで自由に過ごしてもらえよう対応している。</p>		<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	
6	<p>虐待の防止の徹底</p>	<p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p><input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>管理者、職員とも内部・外部の研修(オンライン活用)に参加し、学ぶ機会を確保している。また、日々の中では、毎月ケア会議を活用し、不適切ケアについて考える機会を設け、毎年職員のストレスチェックを行っている。虐待防止を意識して自分自身のケアの振り返りを行い、意識を高める取り組みとしている。また、職員のストレスケアとして、管理職による面談(2回/年)や日々の職場の雰囲気づくり、声掛けなどに配慮をしている。</p>		<p>A. 十分にできている</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	
7	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p>	<p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>管理者は研修などを通して学ぶ機会を持っている。職員に関しても定期的に研修の機会を設け、日々のミ</p>			

				ーティングを活用して都度話し合い支援に活用している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当者より契約書や重要事項説明書の説明を行っている。説明の際は専門用語を避け、解り易い説明を心掛けている。不明な点は特に重点的に説明し、理解、納得されたか確認をしながら話を進めている。医療が必要になった場合等の説明もしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃から意見や要望が言い易い雰囲気作りに努め、面会時や電話で伺った内容については記録に残すようにしている。苦情受付窓口の明示や、事業所内に意見箱を設置している。利用者、家族からの意見はケア会議等で話し合い、運営に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全体会議(1回/年)やケア会議(1回/月)日々のミーティングで意見が言い易いよう、雰囲気作りに配慮している。会議前には、事前に職員アンケートを実施し、その意見を全体会議の議題として挙げて運営に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	正規職員には人事考課制度が設けられている。職員全体を巻き込んだ目標を設定・実施することで、他職員もやりがいを持って働くことができ、モチベーションアップにも繋がっている。年に1～2回、施設長や管理者との面談もあり、それぞれの思いや職場環境等については把握・改善に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人の研修や母体施設での園内研修、外部研修(オンライン)へ参加をする機会を設けており、職員の段階に応じた研修機会の確保、参加者は復命や資料等で他職員にも周知を行いスキルアップに努めている。資格取得についても情報提供を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない <input type="radio"/>	現在はコロナの影響で出雲地域の認知症グループホーム連絡協議会主催の研修や研究・実践発表会は中止となっている。代表者会には管理者が参加している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者の今までの生活や価値観を尊重し、様々な経験や知識(家事や農作業、地域の行事等)を教えてもらいながら、一緒にそれを発揮できる場面作りをしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ拡大の為、ご家族との面会もガラス越しに変更となり直接触れ合うことは難しくなったが、ガラス越し面会はマスクを外して会話ができる為、入居者の表情が分かりやすくなったと家族からの意見があった。面会に来ることが難しい遠方の家族・親戚の方へは、希望に合わせて定期的に電話連絡を行い、今までの関係が途切れないように配慮している。ご家族には、日々の様子が分かるように毎月広報誌を郵送している。また、コロナが流行する前は馴染みの地域の商店の利用を行っていたが、現在は難しい為、移動販売車(水曜日)を利用している。	<p>〈市役所〉コロナ渦でも市内外の感染状況を判断してドライブ等の外出支援を今後も行っていただきたい。リモートでの面会も普及すると良い。</p> <p>〈安心支援センター〉感染予防にも配慮されながらできる限りの対応をされていると思います。</p> <p>〈家族代表〉面会制限はコロナが収まらない限りやむを得ないと思います。入居者の皆さんが家庭と同じようにリラックスした生活をするためには我慢するしかないと思います。</p>		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話の中からお本人の意向や要望を汲み取り、支援に反映している。また、できるだけ自分で選択できるような声掛けを行い、意思表示が難しい方には、生活歴を参考にしながら、ご家族からの聞き取り、表情を読み取るなどして把握に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的にご家族やかかりつけ医、薬局とも話し合う機会を設け、本人の現状に即した介護計画を作成するようにしている。	〈GH家族〉本人の思いを汲み取るという事はすごく難しいことで、自宅で見ている時も本人の体調や気分の波があって大変だった。グループホームに入ってからはずごく穏やかになったと思うし、面会の際の表情も良いので、プロの関り方をされているのだと思う。評価に関してはAでも良いのではないかと。 〈第三者委員〉この会議だけではプランが利用者ケアに繋がっているかの判断をすることは難しいが、報告を聞く限りでは概ねできておられるのだと思う。 〈市役所〉本人が暮らしやすくなる為の介護計画を作成し、それを基に職員間で話し合わせ、利用者ケアに繋げていただきたい。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子やケアの気づきを記録に残し、職員間で情報共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。ケアの在り方については、毎月のケア会議で評価をして、プランの見直しに活かしている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	突発的な受診でご家族が対応できない時など、必要に応じて通院送迎等の支援を行っている。その時々々のニーズに対し、柔軟な対応を心掛けている。	〈市役所〉ニーズに応じた柔軟な対応を今後も継続していただきたい。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない <input type="radio"/>	運営推進会議に地域住民の方や地域包括支援センターの方に参加していただくことで、地域の情報を得る事ができている。現在はコロナ渦で参加できていないが、平時はボランティアの協力も得て活動を行い、地	〈GH〉コロナ禍で以前のように参加できていない為、C評価とした。 〈GH家族〉コロナ前は出来ていたが、今は難しいので仕方ないと思う。 〈市役所〉ドライブに出かけたり、施設内で様々な活動を行う等、できる限りのことをされているのを報告		

				域の行事にも参加していただいている。	で確認できる。コロナ禍で地域行事への参加やボランティアとの関りができていないことを仕方ないことだと思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医や希望の医療機関に受診できるよう、ご家族とも連携を図っている。ご家族の同行が難しい場合は、訪問診療の依頼や職員が同行して受診するなど、適切な医療が受けられるように支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時には情報提供書を作成し、医療機関に提出している。入院中は病院相談員とこまめに情報共有して回復状況の把握に努め、スムーズに退院できるように環境を整えている。ご家族にはその都度内容報告を行うようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取りの体制はとっておらず、重度化した場合や継続した医療行為（インスリン注射、酸素等）が必要となった際の対応について、入所時や体調変化時に都度説明を行っている。できるだけ希望に添えるよう、かかりつけ医や併設の特養とも連携を図っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>〈出雲市〉看護師の配置はあるのか？</p> <p>〈GH〉看護師の配置はしていない。必要時は併設の特養看護師と連携を取っている。</p>
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に併設の施設で開催される救急法の研修に参加している。緊急時の応急処置等のマニュアルを作成し、AEDも設置されている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	マニュアル等で周知を図っている。防災訓練は2回/年を実施し、水害時の避難訓練、炊き出し訓練等、実際の災害を想定した訓練を行っている。訓練後には反省会で意見を出し合い、改善を行っている。周辺自治会や消防団との協力体制を築いている。	<p>〈市役所〉夜間は人が少なく対応が難しいと思うが、昼夜を問わず対応ができるよう、今後も災害を想定した訓練を継続してもらいたい。</p> <p>〈第三者委員〉地域住民や消防職員も参加して訓練をされているのか？</p> <p>〈GH職員〉毎回ではないが地域や消防にも声を掛けて参加してもらおう機会を設けている。</p>	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	親しみの中にも目上の方に対しての適切な言葉かけと対応を心掛けている。それぞれの人格を尊重し、排泄や入浴などは特に羞恥心に配慮したケアを行っている。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>〈市役所〉異性による介助はどうしておられるのか？</p> <p>〈GH〉入所時及びその都度、ご本人の意向を伺い、同性で対応するようにしている。</p> <p>〈GH家族〉自宅では家族で介護していたが、ここに入ってから面会などで職員さんの関りを見ると、やはりプロだなと感心している。</p> <p>〈あんしん支援センター〉生活の場面の細かい状況は分かりかねる部分もあるが、運営会議での広報やご家族の話などから推察するに、適切にケアされていると思う。</p>
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者や家族の意向を尊重し、無理強いせず一人ひとりに合わせた生活をしていただいている。その日の睡眠状況や体調に合わせ、ご本人の思いを尊重した対応をしている。入浴や食事時間、外出などは可能な限り希望に添えるよう努めている。	/		<p>〈GH家族〉時には不機嫌だったり、思ったとおりに動いてくれない時もあると思いますが、母の気持ちを大切に気持ち良く動けるように促しておられ、そのお陰で穏やかに暮らせているのだと思います。</p> <p>〈あんしん支援センター〉生活の場面の細かい状況は分かりかねる部分もあるが、運営会議での広報やご家族の話などから推察するに、適切にケアされていると思う。</p>
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	調理を中止している為、B評価とした。食事の盛り付けやおやつ作り等、利用者の方と一緒にやっている。それぞれの力が発揮できるような働きかけを行い、誕生日の方の希望献立なども取り入れている。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>〈GH家族〉調理は女性にとっては得意な領域であり、入所者にとっては大切な時間だと思います。一緒に行っておられることは良い事だと思いますので、盛り付け等も含め続けていって下さい。</p> <p>〈あんしん支援センター〉限られた環境であると思うが、施設の便りを見る限り、希望献立や季節感を大切にしたり取り組みを十分になされていると思う。</p>
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事量や水分量を記録して把握に努めている。毎月、体重測定も行い、栄養状態の観察も実施している。摂取量が少ない方には栄養補助食品や間食で補うことやご家族に協力していただき、嗜好品を準備する等の工夫をしている。	/		<p>〈GH家族〉体重や健康状態は安定しており、栄養状態は良いと思います。やはり、食事が美味しく楽しいからだと思います。</p> <p>〈あんしん支援センター〉特養には管理栄養士の配置があり、必要時は相談しながらチームで食支援に取り組んでいるものと推測します。</p>

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	誤嚥性肺炎の予防も含めて、口腔ケアの大切さを理解し、個々に合ったケアを実施している。口腔内に異常があればご家族と相談をしながら歯科の往診を依頼している。自分で口腔ケアをされる方に対しては、できることを尊重した支援を行っている。口腔体操も実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<GH家族>実際を見てないので分からないが、肺炎や口腔トラブルもないので十分できているのではないかと。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎回排泄の記録を残し、排泄パターンの把握に努めている。行動を見ながらトイレ誘導を行い、必要な方にはパッドの片づけをする等、個々に合った排泄支援を行っている。便秘予防としてオリゴ糖を使用して自然排便を目指している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<GH家族>自宅にいた頃は排泄がスムーズにいかず苦労した。入所後はオリゴ糖による自然排便の取り組みもされて、洗腸の使用頻度も減って居るのでA評価で良いと思う。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日おきの入浴を基本とし、希望(時間、同性介助等)に添って入浴していただけるよう体制を整えている。また、リフト、浴槽ボード等福祉用具を使用し、個々の状態に応じて対応している。柚子湯など、季節を味わえる入浴や歌がお好きな方は歌を歌う等ご本人がくつろぐことのできる工夫をしながら、それぞれの状況に合わせてお誘いしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の意思や行動を見ながら就寝支援を行っており、部屋でゆっくりされる方、リビングで過ごされる方等、その方の希望に添って対応している。前夜の睡眠時間や活動内容も確認し、疲れて眠気が強い場合には休息がとれるよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬マニュアルを作成し、服薬時は細心の注意を払い、飲み込みまで確認している。一人ひとりの薬の効能や副作用について記載してある説明書をファイリングし、すぐ取り出せるように保管している。処方変更の		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<市役所>十分にできていると思う。新しく入られた方はミスが起こりやすいと思うので、十分に注意して対応していただきたい。

				際には記録やミーティング等で周知を図り、症状の変化を意識して対応している。また、居宅療養管理指導を利用し、処方薬の管理や相談(飲み合わせの確認、薬が飲みにくい場合の変更検討等)を行い、服薬に関するサポート体制の充実に努めている。			〈GH家族〉自宅にいる頃は浮き沈みが激しかったので、調子が悪い時は頓服薬を飲んでもらっていた。こちらに入所後はできるだけ飲ませないようにしていると聞き驚いた。すぐに飲ませるのではなく、関りで対応しておられるのが驚きだった。 〈GH〉すぐに頓服を服用するのではなく、まずは関りで対応し、それでも気持ち落ち着かない方に関しては服用していただくようにしている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの楽しみや得意なこと、趣味などの把握に努め、生活歴なども考慮し、それに組みこめるよう支援している。調理、洗濯物干し、たたみもの等希望に応じてしてもらっている。また、作品の掲示や歌を披露する場を持つ、食べ物の好き嫌いなど嗜好品に考慮し提供している。	<p>〈GH家族〉調理に参加したり、元気な頃に得意だった書道を任されることは本人にとっても大きな張り合いになっていると思います。</p> <p>〈市役所〉それぞれに役割があるので、生活の楽しみを見つけてほしい。</p>		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナの影響で外出頻度は減っているが、時期をみながらドライブ等の気分転換のため外出を行っている。天気のよい日は庭等の散歩も日常的に行っている。	<p>〈GH家族〉時々外に連れて行ってもらうことは母にとっては最大の楽しみだと思います。コロナが収まって家族で出かけられたら嬉しいです。現在の状況では外出できないのは仕方ないと思いますが、天気のよい日には外に出て青空を見るだけでも違うと思いますので、続けてもらいたいと思います。</p>		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	預り金は施設管理だが、買い物等の際は各自の財布に小額の現金を所持してもらい、外出時等に飲み物や嗜好品など、ご自分で財布からお金を出して支払ってもらっている。			<p>〈あんしん支援センター〉施設に売店が来て買い物ができるなど、人が人として暮らすために欠かす事のできない大切な行為だと思う。今後も続けてほしい。</p> <p>〈GH家族〉預り金の管理はきちんと行われており、用途についての連絡もあります。</p>
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族から電話が掛かってきた際には、ご本人にも代わって直接会話をしてもらい、希望があれば電話を掛ける支援も行っている。ご家族への手紙を書き、代読も行っている。			<p>〈あんしん支援センター〉面会も工夫されており良いと思う。</p>
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居心地のよい空間作りを心がけ、花や掲示物・置き物等、季節を感じていただけるよう配慮している。また、必要に応じてリビングの設え品の場所の見直し、温度や湿度への		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>〈GH家族〉いつ行っても綺麗に掃除をされており、共有の場所も各自が自由にくつろげるようになっていて、穏やかに暮らせています。</p> <p>〈あんしん支援センター〉いつも玄関先も整っており、配慮されていることが伺える。</p>

		慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている		配慮も行い、安全で快適な環境作りを意識している。			
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話の中で意向や思いを確認している。お茶時間や着替えの洗濯等、日常生活の中で自己決定できる場面づくりや、したい、したくないの自己決定ができる言葉かけを心掛けている。			〈GH 家族〉入居者の意向に沿うという事は口で言うほど簡単ではないと思う。面会時等で本人の気持ちを大切にしながら気持ち良く動いている入居者さんの姿を見ていると、介護のプロというのはこういうことだと感動する。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナで面会制限のある中ではあるが、ご家族・友人の面会時や電話対応でご本人との関係を継続できるよう次に繋がる声掛けを行っている。馴染みの商店や理髪店などの利用が出来てない状況。			〈GH 家族〉母にとっては書道が人生の支えだったので、書く機会があることは喜びだと思う。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日バイタル測定を行い、かかりつけ医の訪問診療や受診時にはバイタル表を持参して体調報告を行っている。体調が悪い時はかかりつけ医に相談し、食事やお茶も部屋に用意する等、ご本人の体調に合わせた支援を行っている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	〈GH 家族〉少しの事でも電話報告をしてもらっているので満足している。かかりつけ医は自宅にいた時と同じ先生に診てもらっているので、本人にとっては大きな安心だと思う。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者や家族の意向を尊重し、無理強いせず一人ひとりに合わせた生活をしていただいている。その日の睡眠状況や体調に合わせた対応や外出希望がある際はご家族の協力も得て対応している。			〈GH 家族〉強制することなく本人の気持ちを大切にしながら関わっておられると思う。面会に来ても穏やかな表情でいるので、家族も安心して帰ることができる。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食器や衣類、化粧道具家具など、自宅で使っておられた馴染みの物があればご家族の協力を得て用意していただいている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	〈GH 家族〉生まれ故郷の写真を置いてもらったり、本人の習字作品を飾ってもらったりと、なじみの物が身近にあるよう気遣いをしてもらっている。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気分転換の散歩やドライブ、季節に応じた外出も企画している。コロナで地域の祭り等への参加は出来ていないが、戸外へ出かける事は積極的に行っている。			〈GH 家族〉コロナで制限はあるが、ドライブや近隣への外出等の時間を作っていただいております、本人も喜んでおります。 〈あんしん支援センター〉広報を通じて外出や行事などの様子を見ている。時季や旬を逃さずに良く対応されていると思う。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴や日々の会話の中からそれぞれの楽しみや得意な事、趣味を把握して、取り組んでいただけるような環境づくりをしている。(家事活動への参加、手芸や習字など)			〈GH 家族〉料理やお菓子づくり等の家事活動は、多くの入居者にとって最も得意な仕事であり、家庭にいた頃を思い出せる大切な時間だと考える。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お茶時間には職員も隣に座って一緒にゆったりと過ごす時間を設けている。洗濯物や調理など、体調や気分に配慮しながら参加していただけるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	〈GH 家族〉時にはぼんやりと何も考えない時間も必要だと思う。様子を見ながらリラックスできる時間を設けてほしい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で地域イベントへの参加は難しかったが、以前はイベントへの参加や、定期的にボランティアの方との交流があった。ボランティアに関しては3月から再開予定。			〈GH 家族〉コロナで社会全体が制限をしている中なので、致し方ないことだと思う。 〈あんしん支援センター〉入居者・ご家族も心待ちにしておられると思うので、今後の対応に期待している。 〈市役所〉交流があることは、心身の健康にも良い事だと思う。今後の状況をみて再開できるとよい。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話の時間を多く持つようにして、自分の気持ちが言いやすい環境づくり、寄りそう介護を心掛けている。安心した日々を送っていただけるよう皆さんの声を大切にして支援に繋げている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	〈GH 家族〉家にいた頃よりも穏やかでにこやかな表情をしているので、ハートフルに預けて良かったと思っている。コロナが完全におさまれば、家族が部屋の中まで入れるようになれば、これ以上の喜びはない。 〈あんしん支援センター〉広報で見える一コマ一コマでゆったりとした空間で過ごされているのだろうと推し測ることができる。これからも安心して過ごされるよう続けていただくと良い。 〈市役所〉安心して相談できる職員がいることは、利用者にとっても良い事だと思う。広報紙からも充実した様子が伺える。